

事業概要シート

担当部名	市長室	事業名 (親事業名) 地域防災力強化事業
担当課名	危機管理課	
担当係名	防災対策係・危機管理係	
事業開始年度		
根拠法令・例規・要綱等		

事業概要

目的	自主防災隊及び避難所運営委員会の強化を図るとともに、避難所生活の充実を図るため、資機材等を整備します。 (千円)
----	---

構成子事業	No.	子事業名	事業概要	R03予算額
	1	自主防災隊育成・強化事業	防災資機材等取扱研修会の開催、防災倉庫の移設等	6,925
2	自主防災隊連絡協議会補助金	厚木市自主防災隊連絡協議会が行う事業に要する費用に対し、補助金を交付	500	
3	避難所運営委員会運営費交付金	各避難所運営委員会の運営に要する経費に対し交付金を交付	1,680	
4	避難所運営強化事業	防災テントや避難所設営訓練用消耗品の整備	200	
5	指定避難所等強化事業費	※評価対象外	37,700	
6	電気自動車電力供給システム整備事業費	※評価対象外	4,000	
7	民間避難所開設補助金	※評価対象外	500	
8	要配慮者等宿泊施設利用補助金	※評価対象外	250	
合計				51,755

事業の効果	研修会の開催や訓練等の必要物品を充実させることで、自主防災隊の育成や意識啓発を図ることができるとともに、避難所運営訓練やマニュアルの改定等、市民を主体とする避難所運営体制の強化が期待できます。
-------	--

事業のコスト (親事業)

コスト	単位	令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算見込み)	令和3年度 (予算)
	事業費	千円	31,468	28,941
人件費	5,166		5,166	
経費総額	36,634		34,107	

成果指標	指標名	総合防災訓練参加人数				成果指標の推移グラフ	
	指標の説明	各自主防災隊ごとに行う総合防災訓練の参加者人数					
		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	目標	人	13,000	14,000	15,000		16,000
	実績	人	11,800	14,711	6,523		
達成率	%	90.8%	105.1%	43.5%			

成果指標	指標名	防災講習会受講者数・震度体験者数				成果指標の推移グラフ	
	指標の説明	防災対策の講話や地震体験車による震度体験を行った人数					
		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	目標	人	6,450	6,500	6,550		6,600
	実績	人	6,496	5,492	1,363		
達成率	%	100.7%	84.5%	20.8%			

①市民要望 ②社会的要望 ③課題	①働いている人も多くいるため、参加できない方が一定数いることを認識しています。 ②阪神淡路大震災や東日本大震災等の大規模災害時に地域住民が協力し合って人命を救った事例等が数多く報告され、地域における自主的な防災活動の重要性が改めて認識されています。 ③防災意識の更なる向上を図ること、また、地域における防災リーダーの発掘や育成等が課題となっています。
------------------------	---

上記課題等への対応や見直しの方向性	防災に興味を持っていただくため、最新の情報を盛り込んだ防災講話の開催や、研修会等の日程について参加しやすい曜日、時間を設定しています。
-------------------	---

1	子事業名	自主防災隊育成・強化事業費		
対象	自主防災隊及び市民			
事業詳細 (実施内容・手法等)	<p>1 地域防災力の向上に向けて防災講話等を開催 (1) 自主防災隊等に対し防災・減災に係る講話を実施し、防災意識の向上を図ります。 (2) 地震体験車による震度体験訓練を実施し、発災時の対応能力及び防災意識の向上を図ります。</p> <p>2 自主防災隊の防災資機材倉庫の修繕及び移設等 自主防災隊が防災資機材等を備蓄するための倉庫の設置及び修繕を行い、地域の防災力の強化を図ります。</p>			
事業のコスト				
コスト	単位（千円）	令和元年度（決算）	令和2年度（決算見込み）	令和3年度（予算）
	事業費	8,120	7,745	6,925
	人件費	1,894	3,802	
	経費総額	10,014	11,547	
	財源	令和元年度（決算）	令和2年度（決算見込み）	令和3年度（予算）
	一般財源	8,120	7,733	6,913
	国県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	12	12
	総額	8,120	7,745	6,925
事業周知方法・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主防災隊に対し、各種研修会参加を個別に募集します。 ・ 市ホームページ等で防災講話及び地震体験車訓練の募集を行います。 			
直近3か年以内の事業見直しの有無とその内容	見直しの有無	無	防災講話及び地震体験車による震度体験訓練を継続して行うことで、地域防災力の向上に繋がります。	
関連事業	自主防災隊連絡協議会補助金（危機管理課） 防災意識啓発事業（危機管理課）			

事業の全体像（スキーム図等）

地域防災力の強化

防災意識の向上



自主防災隊及び市民を対象に、防災講話・地震体験車震度体験訓練を実施し、防災意識の向上を図ります。

防災資機材の備蓄



自主防災隊の実情に合わせて、地域が必要とする防災資機材等を備蓄するための倉庫の設置及び修繕等を行います。

事業概要シート

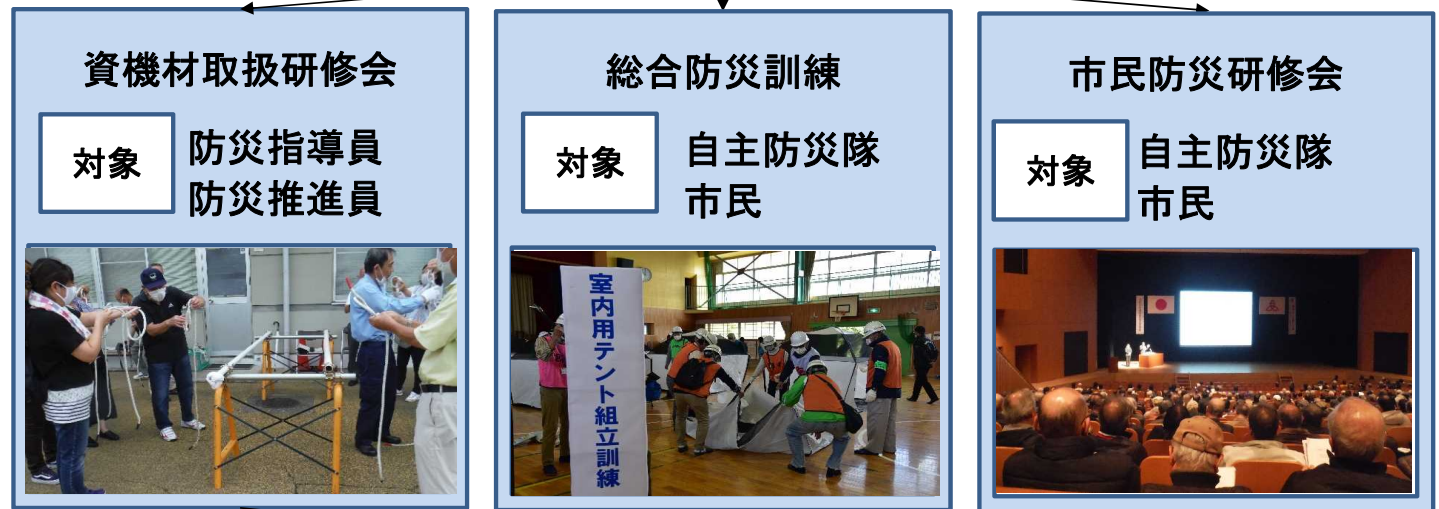
2	子事業名	自主防災隊連絡協議会補助金
対象	厚木市自主防災隊連絡協議会	
事業詳細 (実施内容・手法等)	自主防災隊連絡協議会に対し補助金を交付し、自主防災隊の育成及び強化に向けて次の事項を実施しています。 (1) 防災に関する意識の普及 (2) 災害予防に関する調査研究 (3) 災害に対する自主防災隊の活動や、連絡調整に関する事項 (4) 防災訓練の実施に関する助言指導 (5) 防災資機材等の整備に関する助言指導 (6) その他、目的達成に必要な事業に対する助言 ※ 令和2年度まで自主防災隊育成・強化事業に計上(500千円)	

事業のコスト				
コスト	単位(千円)	令和元年度(決算)	令和2年度(決算見込み)	令和3年度(予算)
	事業費 財源内訳 (千円)	事業費	0	0
人件費		0	0	
経費総額		0	0	
財源		令和元年度(決算)	令和2年度(決算見込み)	令和3年度(予算)
一般財源		0	0	500
国県支出金		0	0	0
市債		0	0	0
その他	0	0	0	
総額	0	0	500	

事業周知方法・内容	厚木市自主防災隊連絡協議会に対して個別に通知します。		
直近3か年以内の事業見直しの有無とその内容	見直しの有無	無	感染症対策に関する検討を行いました。
関連事業	自主防災隊育成・強化事業(危機管理課)		

事業の全体像(スキーム図等)

厚木市自主防災隊連絡協議会



自主防災隊の組織強化並びに本市における防災体制の確立と防災意識の高揚を図る

3	子事業名	避難所運営委員会運営費交付金
対象	厚木市避難所運営委員会 42委員会	
事業詳細 (実施内容・手法等)	市内の42避難所運営委員会が行う事業に対して、4万円を上限に交付金を交付します。(R1、R2は6万円) 対象事業 (1)避難所運営マニュアル作成に関する事業 (2)情報交換及び連絡体制に関する事業 (3)避難所に必要な資機材等備蓄物資の維持管理に関する事業 (4)訓練に関する事業 (5)その他運営委員会の目的達成に必要な事業	

事業のコスト

コスト	単位 (千円)	令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算見込み)	令和3年度 (予算)
	事業費		2,520	2,520
人件費		431	424	
経費総額		2,951	2,944	
事業費 財源内訳 (千円)	財源	令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算見込み)	令和3年度 (予算)
	一般財源	2,520	2,520	1,680
	国県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
総額		2,520	2,520	1,680

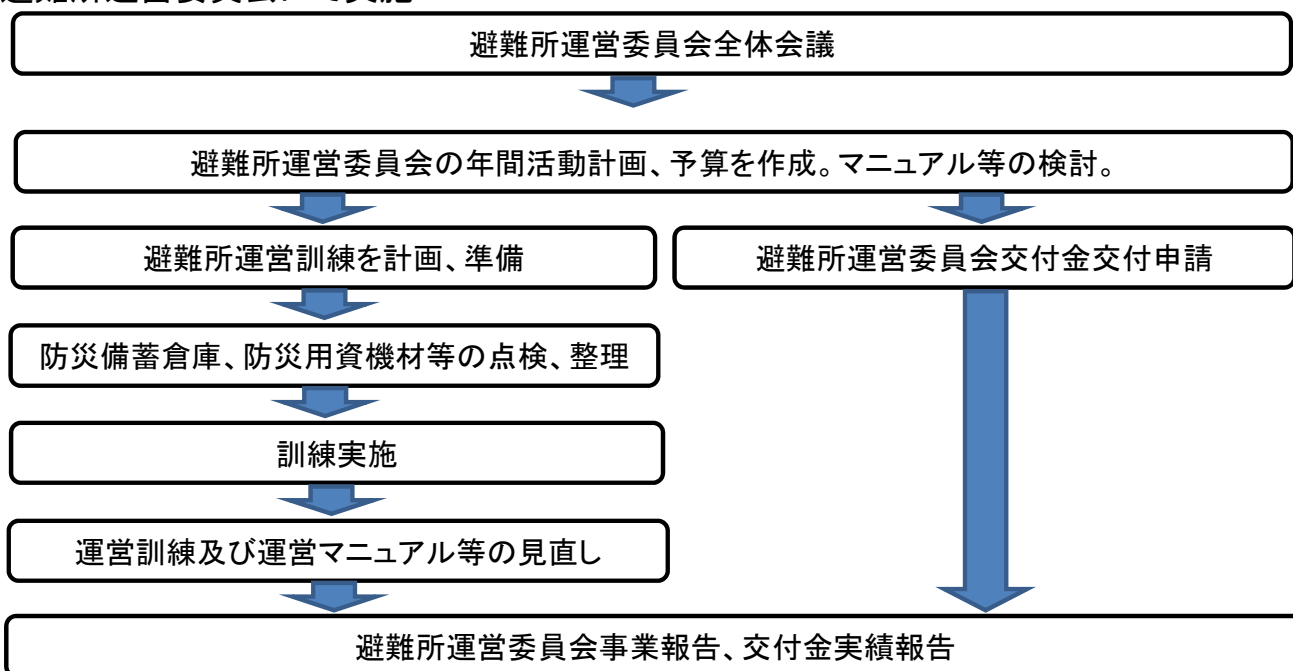
事業周知方法・内容	避難所毎に組織された避難所運営委員会に対して個別に通知します。
-----------	---------------------------------

直近3か年以内の事業見直しの有無とその内容	<table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td style="text-align: center;">見直しの有無</td> <td style="text-align: center;">有</td> </tr> </table> <p>避難所運営マニュアル改定作業を考慮し令和元年度及び令和2年度は補助金額を増額していましたが、令和3年度に戻しました。なお、令和2年度には、感染症対策等マニュアルも作成しています。</p>	見直しの有無	有
見直しの有無	有		

関連事業	避難所運営強化事業費 (危機管理課)
------	--------------------

事業の全体像 (スキーム図等)

各避難所運営委員会にて実施



事業概要シート

4	子事業名	避難所運営強化事業費
対象	自主防災隊、避難所運営委員会、地区住民	
事業詳細 (実施内容・手法等)	1 防災テントや避難所設営訓練用消耗品を整備 2 モデル地区を選定し、避難及び避難所運営訓練を実施 (実績) 令和元年度 玉川小学校、荻野小学校 令和2年度 厚木第二小学校	

事業のコスト

単位 (千円)		令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算見込み)	令和3年度 (予算)	
コスト	事業費	124	0	200	
	人件費	431	0		
	経費総額	555	0		
	事業費 財源内訳 (千円)	財源	令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算見込み)	令和3年度 (予算)
	一般財源	124	0	200	
	国県支出金	0	0	0	
	市債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	総額	124	0	200	

事業周知方法・内容	選定したモデル地区に対して自主防災隊を通じて周知します。
-----------	------------------------------

直近3か年以内の事業見直しの有無とその内容	<table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td>見直しの有無</td> <td>無</td> </tr> </table> 令和2年度は感染症対策を考慮した避難所設営・運営訓練を実施しました。	見直しの有無	無
見直しの有無	無		

関連事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所運営委員会運営費交付金 ・ 自主防災隊育成・強化事業 ・ 避難所運営強化事業
------	---

事業の全体像 (スキーム図等)

